

# 令和7年度 東北医学物理セミナー

日時：令和8年3月28日（土） 8:45~12:15

主催：東北医学物理研究会

## 患者 QA を再考する

-臨床現場での実際と TG-307 における更新点を踏まえて-

患者 QA は、IMRT の安全性および治療効果を保証するための実施事項として、放射線治療ワークフローに体系的に組み込まれています。

一方で、近年の治療計画数の増加や働き方改革の影響により、患者 QA に割り当てられる時間やマンパワーが制限されている施設も少なくありません。

本セミナーでは、患者 QA の意義および内容を改めて整理・再考するとともに、各施設における取り組み事例を紹介します。併せて、新興技術として注目されている EPID を用いた患者 QA 手法について解説します。

### Learning point

患者 QA の本質を理解する

本質を踏まえた上で運用の効率化を検討できるようになる

座長	時間	内容	講師
東北大学 角谷 倫之 先生	第一部 患者 QA 総論		
	8:45-9:15	診療報酬から見た患者 QA	山梨大学 戸塚 凌太 先生
	9:15-9:45	患者 QA の技術的要件	東北大学 田中 祥平 先生
東北大学 田中 祥平 先生	第二部 新しい患者 QA		
	9:45-10:15	EPID を用いた患者 QA	東北大学 星野 大地 先生
東北大学 勝田 義之 先生	第三部 患者 QA の運用		
	10:15-10:45	がん専門医療機関の場合	大阪国際がんセンター 五十野 優 先生
	10:45-11:15	大学病院の場合	岩手医科大学 家子 義朗 先生
	11:15-11:45	地方医療機関の場合	山形大学 宮坂 友侑也 先生
	11:45-12:15	がん専門医療機関の場合	がん研有明病院 松林 史泰 先生

※プログラム内容は多少変更になる場合がございますので、ご了承ください。

※当日の進行度合いにより、プログラムと時間が多少異なる場合がございます。予めご了承ください。

※都合により、当日の講師の交代及び録画対応を事前にお知らせ出来ない場合がございます。予めご了承ください。

参加を希望される方は、Peatix (<https://tohoku-mp-r7.peatix.com>) で参加登録を行ってください。

会費：3000 円（学生：500 円）

取得単位

・医学物理士認定機構のカテゴリー II コード G1/G2（機構が認定した講習会）の単位（申請中）

セミナーに関するお問い合わせ

東北医学物理研究会事務局

tohoku.mp@gmail.com